

地域移行の推進に向けた取組について

1. 地域移行の推進に向けた検討内容

地域移行の推進に向けた検討を進めるため、前回の協議会において、入院・入所中から地域生活へ移行するまでを、3つのフェーズに分けて論点整理

①「前段階の支援」 → ②「地域移行支援段階」 → ③「地域定着段階」

このうち、前段階の支援にかかる取組として、今年度、下記の取組を実施

2. 障がい者支援施設との連携強化について

(1) 趣旨

地域移行を推進していくためには、まず各施設に入所されている方の状況やニーズを把握したうえで取組を進めていくことが必要であり、また入所されている方ご本人の自己決定を尊重し、その意思決定の支援に配慮したうえで、入所者のうち地域生活への移行を希望する方については、地域移行支援などの支援が円滑に提供できるよう、各障がい者支援施設と相談支援事業所との連携を深めることも重要である。

そのため、大阪市福祉局と各区障がい者基幹相談支援センターが各障がい者支援施設を訪問し、相互の交流や協力を促進するために重要となる「顔の見える関係」づくりに取り組むとともに、意見交換をしたうえで今後の地域移行に関する取組につなげていく。

(2) 取組内容

- 市内障がい者支援施設と各区障がい者基幹相談支援センターとの連携強化を図るため、
- ・市内を南北の2ブロックに分け、地域ごとに障がい者支援施設を担当する障がい者基幹相談支援センターを設定
 - ・各障がい者基幹相談支援センターが各施設を訪問し連携を強化したうえで、障がい者基幹相談支援センターの役割や地域移行支援等についての説明を実施
 - ・訪問にあたっては、障がい者支援施設ごとに、施設所在区の区センター及びブロック内の2センター（計3名）、大阪市福祉局職員（1名）の計4名程度で訪問

担当ブロック及び訪問実績

【北ブロック】

	施設名	所在区	訪問日	参加センター
1	だんけのそのポレポレクラブ	淀川区		
2	希望の園	淀川区	2/14	淀川区、此花区、城東区
3	アンダンテ加島	淀川区		
4	障害者支援施設エフォール	東淀川区		
5	ハニカム	東淀川区	2/6	東淀川区、都島区、福島区
6	福島育成園	福島区		
7	つるみの郷	鶴見区		
8	日本ライトハウスきらきら	鶴見区		
9	障害者支援施設ふくろうの杜	大正区	2/13	大正区、西淀川区、旭区
10	障害者支援施設北村園	大正区	2/13	大正区、西淀川区、旭区

《担当区》	北区、都島区、福島区、此花区、西区、大正区、西淀川区、淀川区、東淀川区、旭区、城東区、鶴見区
-------	------------------------------------------------

【南ブロック】

	施設名	所在区	訪問日	参加センター
1	障害者支援施設知恩寮	天王寺区		
2	指定障害者支援施設豊生園	生野区		
3	障害者支援施設アテナ平和	阿倍野区		
4	大阪府立障害者自立センター	住吉区	2/5	住吉区、天王寺区、浪速区
5	障害者支援施設いまみや	西成区		
6	第一博愛	西成区		
7	今林の里	東住吉区	2/21	東住吉区、阿倍野区、平野区
8	ヴァンサンクの郷	東住吉区		
9	永寿の里彩羽	平野区		
10	大阪市更生療育センター	平野区	2/6	平野区、東成区、住吉区

《担当区》	中央区、港区、天王寺区、浪速区、東成区、生野区、阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区
-------	----------------------------------------------------

《情報交換の内容》

- ・障がい者基幹相談支援センターの役割と活動内容の紹介
- ・障がい者支援施設の生活状況の紹介
- ・地域移行等に関する意見交換
- ・今後の取組に対する希望について など

(3) 施設を訪問して

各障がい者支援施設とも、本人を中心とした本人が希望する生活に向けた支援に努めている。基幹相談支援センターと障がい者支援施設との「顔の見える関係」が深まり、今後のさまざまな連携が期待できる。

障がい者支援施設からは、地域移行について、

- ・本人の障がい状況に対応できる体制が地域において構築できていないのではないか
- ・家族等が施設生活の継続を希望している
- ・地域移行可能なケースがあれば、積極的に進めたい

等の意見が多く聞かれた。

今後は、地域生活への移行を希望する人が現れた場合、双方が連携してスムーズな移行への支援に結び付けられるよう、取組をさらに進める必要がある。

3. 精神科病院の長期入院者への働きかけについて

平成30年度より、病状が安定しているにも関わらず、精神科病院の入院が長期化している入院者に対して、各種相談等を行い、退院意欲を高め、本人の意向により、障がい者自立支援給付制度の地域移行支援の申請ができるよう支援することを目的として、精神障がい者地域生活移行推進事業を実施

実施状況…別紙のとおり

【参考】

(1) 地域移行支援の利用状況 (実利用者数：平成 31 年 2 月請求分まで)

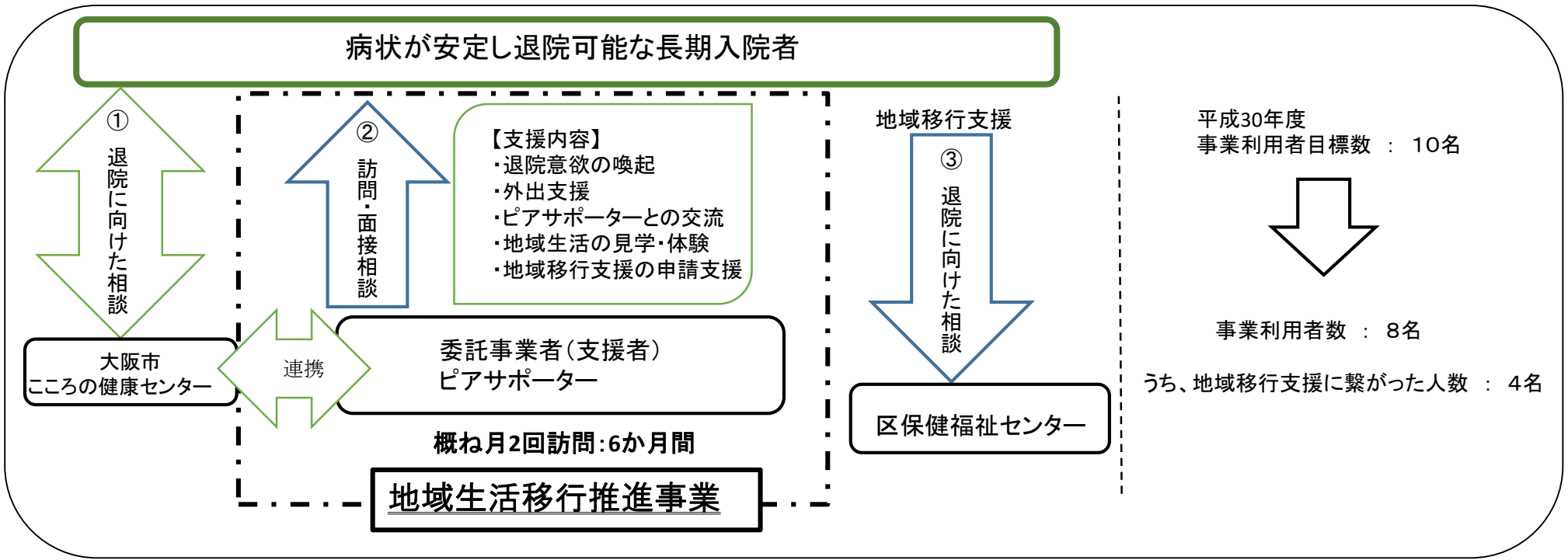
入院・入所先	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
精神科病院	21 人	26 人	22 人
障がい者支援施設 (療養介護含む)	0 人	2 人	4 人
障がい児入所施設	1 人	0 人	3 人
生活保護施設	1 人	2 人	1 人
矯正施設	0 人	0 人	0 人
計	23 人	30 人	30 人

(2) 地域移行支援利用交通費給付事業

平成 30 年度より、通常の事業の実施地域を超えて大阪市外の精神科病院・障がい者支援施設等への地域移行支援を提供する場合に要する交通費を給付……実績 11 名 (H31.1 末時点)

平成30年度 地域生活移行推進事業 進捗状況

(平成31年3月5日現在)



地域生活移行推進事業及び地域移行支援の利用状況

←→ 地域生活移行推進事業 ○ 地域移行支援

年度	30											
月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ケース1		←	←	←	←	←	←	←	○	○	○	
ケース2			←	←	←	←	○	○	○	○	○	
ケース3				←	←	←	←	←	○	○	○	
ケース4					←	←	←	←	○	○	○	
ケース5						←	←	←	←	←	○(○)	
ケース6									←	←	←	
ケース7										←	←	
ケース8											←	
ケース9												
ケース10												

委託事業者 (公募)

- ・地域活動支援センター(生活支援型) 9か所
- ・一般相談支援事業者 1か所

◎地域移行支援時の交通費給付件数 : 11名